

ともににつくろう

江戸川区

PRキャラクター制作

オリエンテーション

[illegible]

目 的

江戸川区のイメージや魅力を発信するシンボルとして、PRキャラクターを区に関わるさまざまな情報発信やPRへ活用することにより、区に対する愛着や誇りを高め、区内外における江戸川区ファンの増を目指します。



活用イメージ

区PRキャラクターは、区のさまざまな情報発信やPR活動にかかわる制作物に使用する予定です。また、区の許諾を受けた外部団体などにおいても使用し、区のPRに幅広く活用していく予定です。

印刷物



各種グッズ



映像作品



着ぐるみ など



募集の概要

■ 募集する対象

キャラクターの **デザイン**・**名称**・**プロフィール**

■ 募集作品に求める条件

作品は①～③のすべてを満たしていること

- ① **江戸川区らしさ、特長を表している**(地形、環境、スポット、特産、イベントなど)
- ② **親しみやすく愛される**デザインと名称
- ③ **さまざまな用途に応じたポーズや立体化(着ぐるみなど)ができる**
汎用性※のあるデザインであること

※汎用性(はんようせい):さまざまな使い方や目的に広く使える

募集の概要

■ 応募資格

区内・区外在住、プロ・アマチュア、個人・団体を問わずだれでも応募ができます。

■ 応募方法

区ホームページ ▶ 応募フォームへ入力の上、デザインのデータを添付して提出

郵 送 ▶ 応募用紙にデザインを描いて、名称などを記入の上郵送

持 参 ▶ 江戸川区SDGs推進部広報課シティプロモーション係
(江戸川区役所本庁舎3階1番)へ持参

■ 賞 金

 最優秀賞 10万円  優秀賞 1万円

■ 募集期間

令和7年 **7月15日**（火）～ **9月16日**（火） 必着

応募する前に、必ず募集要項で詳しい内容をご確認ください

作品づくりのルール

■ デザイン

- ・手書きでもデジタルで描いたデザインでも応募できます



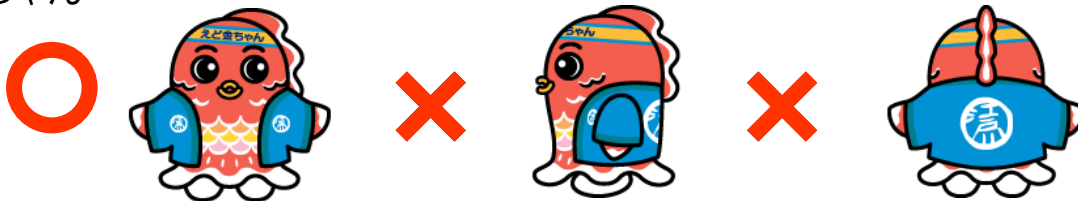
- ・キャラクターの全身像を正面の平面で描いてください

例) えど金ちゃん

正面

横向き

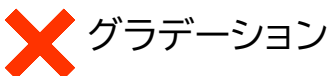
背面



- ・応募用紙を使うときは、枠の中におさまるように描いてください。



- ・フルカラー、または単色でもデザインがはっきり区別できるもので描いてください。
グラデーションは使えません。また、写真の全部または一部も使えません。



作品づくりのルール

■ 名称

- ・平仮名、片仮名、漢字、アルファベットを問いません
- ・アルファベットを使う場合は、読み仮名をつけてください
例) EDOGAWAPR (えどがわぴーあーる)

■ プロフィール

- ・キャラクターの性格、好きなものやアピールポイントを考えてください



注意事項

他のキャラクターと同じ、似ている、あるいは模倣した(まねた)作品は対象になりません。ご自身で作った作品、発表していない作品を応募してください。



えどちゃん



江戸川区研究

江戸川区からの情報発信を作品づくりの参考にぜひご活用ください



江戸川区PR動画

—誰もが安心して自分らしく暮らせるまち 江戸川区—



えどがわ区民ニュース

区政の動きや身近なテーマをわかりやすく紹介
(毎月1日・10日・20日更新)



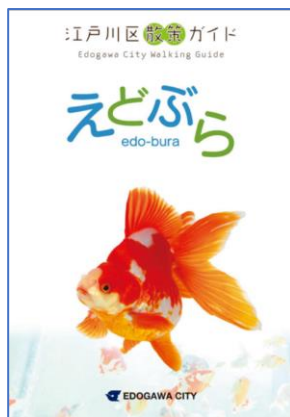
広報えどがわ

区の事業や施策をはじめ区の魅力を再発見できるような記事もお届けしています
(毎月1日・15日発行)



シティプロモーションサイト

カラフルな江戸川区の魅力を9つのカテゴリでご紹介



散策ガイド えどぶら

区の魅力や観光スポットを一冊にまとめています



SNS(区公式アカウント)

イベント情報やまちの話題などをお伝えしています



江戸川区の概要



位置 東京都23区の東に位置
面積 49.09km²
人口 694,180人 ※令和7年4月1日時点



区の花 ツツジ



区の木 クスノキ

ともに生きるまち 江戸川区

ともに生きる。私たちは、一人ひとりを尊重し
誰もが安心して暮らせるまちを目指します。

(ともに生きるまちを目指す条例前文)



水辺とみどり豊かなまち



江戸川区は、荒川・江戸川・東京湾と三方を
海と川に囲まれた水辺の都市です



都心からわずか15分
で海水浴

都内初

ラムサール条約の
登録湿地

葛西海浜公園は国内有数の
野鳥の飛来地として知られ、
国際的にも貴重な湿地とし
てラムサール条約湿地に登
録されています。



水と親しむまち



小松川境川
親水公園



虹の広場

親水公園発祥の地

江戸川区は、全国にさきがけて、急激な都市化により生活排水で汚れた川を再生し親水公園を整備しました。昭和48年に開通した古川親水公園からはじまり、総延長10キロの5つの親水公園と、18路線17キロの親水緑道は皆さんの憩いの場となっています。

公園のまち



公園面積ナンバーワン！

23区で最大の公園面積を誇る江戸川区。公園の数はおよそ500か所にのぼります。四季をとおして花々が咲き誇り、スポーツや水遊び、自然観察、バーベキューなどを楽しみ憩う人々にぎわいます。



自然動物園



平成庭園



ポニーランド



新左近川親水公園カヌー場

下町情緒と人情あふれるまち



商店街

江戸川区には72もの商店街があり、その賑わいは地域に活気をもたらしています。



銭湯

昔ながらの「銭湯」をはじめ、趣向を凝らしたお風呂やイベント湯が開催されるなど区民の憩いの場となっています。



祭り

さまざまなお祭りや伝統行事を通じて地域の絆を育んできました。「幟祭り」は2年に一度開催される伝統のお祭りです。

幟祭り



善養寺影向のマツ

国の天然記念物に指定されている樹齢600年以上のクロマツ。その枝ぶりは広く日本一の繁茂面積です。

さまざまな文化と人と ともに生きるまち



都内の中でも多くの外国人が暮らしている江戸川区。文化や考え方の違いを認め合い、地域の一員としてともに生きる“多文化共生”が広がりを見せています。



えどがわの魅力探求 花の名所



新川千本桜



小松川千本桜



旧中川河川敷 河津桜



小岩菖蒲園



なぎさ公園(つつじ園)

えどがわの魅力探求 見どころ



魔法の文学館

「魔女の宅急便」の作者で、江戸川区ゆかりの国際アンデルセン賞作家・角野栄子さんが館長をつとめる文学館です。建築家の隈研吾さん設計による建物の中はいちご色の空間が広がっています。本と出会い、楽しい発見のあるスポットです。



都立葛西臨海公園

広大な芝生広場をはじめ日本最大級の大観覧車、水族園や区立のホテルなどがあり、海辺遊びを満喫することができます。



タワーホール船堀

ホール、会議室、結婚式場、レストランや映画館まで備えた複合施設です。都内三大タワーともいわれる人気の展望室からは東京を一望するパノラマ風景が広がります。

えどがわの魅力探求 花と野菜のゆめ産地



花卉栽培

江戸川区は「東京の花どころ」といわれ、江戸時代から続く花卉栽培が盛んで、朝顔・ポインセチアなどさまざまな品種が生産されています。花の祭典が、毎年ゴールデンウィークに開催され、多くの家族連れなどで賑わいます。



小松菜

江戸川区の小松菜の歴史は江戸時代まで遡り、名付け親は徳川8代将軍吉宗公といわれています。都内トップの小松菜収穫量を誇り、各種小松菜商品やレシピが生み出されるなどおいしい魅力が発信されています。

えどがわの魅力探求 金魚のふるさと



金魚のふるさと

江戸川区の金魚養殖は、明治時代に始まりました。今でも金魚の品質は日本のトップクラスを誇っています。



江戸川区特産金魚まつり

金魚すくいや、金魚の展示販売など誰もが楽しめる金魚の祭典です。

えどがわの魅力探求 伝統工芸



撮影: 佐久間鑑

江戸風鈴



撮影: 竹下アキコ

江戸組子



撮影: 竹内誠

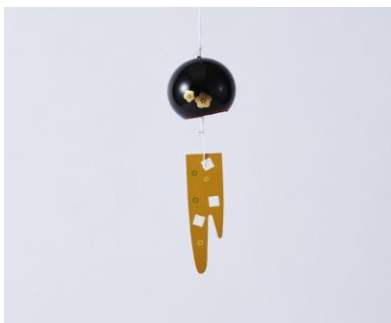
江戸硝子



撮影: 本名由果

江戸扇子

江戸川区には歴史や文化を今に伝える数々の伝統工芸があります。匠の技術と美大生の斬新な発想のコラボレーションにより新しい伝統工芸を創る「えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト」からも時代を彩る新しい作品が誕生しています



えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト

えどがわの魅力探求 歳時記



千本桜まつり

区内の桜の名所である小松川千本桜と新川千本桜の2か所で催される千本桜まつり。美しい桜並木の景観とともにさまざまな体験を楽しむことができます。



影向の菊花大会

「影向のマツ」で有名な、小岩の善養寺には見事な作品が展示され、毎年訪れる人を魅了しています。



江戸川区花火大会

打ち上げ総数約1万4,000発を誇る全国でも有数の花火大会です。



氷上フェスティバル(スポーツランド)

冬季のみオープンする23区唯一の区立のアイススケートリンクで本格的な冬の訪れを告げるイベントが12月に開催されます。